アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は魔術による治療について尋ねられ、言った：「それはシャイターンの行いである。」

ジャービル（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は魔術による治療について尋ねられ、言った：「それはシャイターンの行いである。」
[真正] [アブー・ダーウードの伝承 - アハマドの伝承]

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は、魔術をかけられた者を同じ魔術で治療するといったジャーヒリーヤ時代（イスラーム以前の無明時代）によるやり方で行うことを尋ねられ、それを「シャイターンの行い」あるいは「シャイターンを通して行うもの」とした。なぜなら、それは魔術の一種、シャイターンの利用であるためで、そのようなことはシルクであり、禁じられるからである。 魔術の治療として合法なのは、ルクヤ（クルアーンの読誦や合法な祈願などによる治療法）や、魔術に用いられたものを見つけ、それをクルアーンの読誦や合法な薬品を用いて手でほどくことにより、解除することである。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/3402